

令和8年2月8日執行
長崎県議会議員補欠選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

新たな長崎を目指して！5つの政策

① 女性と若者が活躍できる社会の実現

- 若者を中心としたまちづくり
- アニメ・eスポーツ・スポーツ・文化・芸術の産業化の支援
- アーバンスポーツ拠点の整備

② 都市機能の向上と地域広域交通の充実

- 国・県・市と連携した基幹道路構想の実現
- 東長崎縦幹線の早期完成
- 島原・天草（熊本県）・長島（鹿児島県）架橋構想の早期事業化
- 長崎半島（野母崎）グリーンロード構想
- 東長崎平間スマートICの実現

③ 産業の自立と所得向上

- 一次産業の安定的な支援
- 地域ブランド化支援（特産品のPR・販路拡大）
- 6次産業化の推進（加工・販売・観光連携）
- 地域経済の発展（既存企業の支援と雇用の確保）
- 企業誘致・創業支援
- 農地の基盤整備の促進
- アジア貿易促進のための港湾整備・物流支援

④ 産学官民との連携

- 地域課題解決型共同研究支援
- 地元大学・企業・地域との連携プロジェクト
- 公民連携による地域活性化モデル事業

⑤ 夢と楽しさ

- 伝統芸能・文化の継承と支援
- 観光資源のブラッシュアップと情報発信



浦川 ともづぐ
無所属
自民党推薦

3
ばんば

プロフィール

昭和47年5月生まれ（53歳）
くるみ幼稚園 卒業
上長崎小学校 卒業
片淵中学校 卒業
長崎商業高等学校（高43回卒）
長崎市議会議員（平成19年～平成31年）
長崎県議会議員（平成31年4月～令和5年）

〈職歴〉

長崎（たちばな）信用金庫
新大工町支店・広馬場支店
株式会社吾功
総合地研株式会社
株式会社CommunityTech
（農業法人）代表
有害鳥獣対策専門会社Take Much
（竹林整備ボランティア組織）代表

〈地域活動〉

下西山町自治会 会長
上長崎地区「コミュニティ」連絡協議会 会長
片淵中学校区青少年育成協議会 会長
長崎青年会議所 OB
長商同窓会 常任理事
光源寺 総代
諏訪神社 総代（下西山町自治会）



赤木 幸仁
無所属
ゆきひとあかぎ

想い重なる

景色（ながさき）を

あなたと見たい。

長崎市長選は
早かったのでは？

何度か言われた言葉。
54,995人の方に
思いを託して頂きましたが、
結果はその通り。
赤木幸仁の力が足りませんでした。
しかし、私が変われたかったのは
そんな挑戦すら諦める長崎の現状です。

私は長崎のために挑戦したと
胸を張って言えます。
ですが、それで終わってはいけません。
倒れたからこそ見える景色があります。
民間だからこそできること。
その後も挑戦を続けてきました。

赤木幸仁は
さらに強くなって立ち上がります。
口だけではなく行動で。

長崎で事を動かしていきます。
長崎だから諦めるのではなく
長崎だからこそ夢が叶う街にしていこう。
一緒に作りましよう、長崎に新しい景色を。

プロフィール

●長崎県立長崎西高等学校 卒業 ●(国)東京学芸大学教育学部カウンセリング専攻 卒業 ●(独)労働者健康福祉機構 入職 ●長崎市人権擁護委員 就任(2020年退任) ●地域メディア「ながさち」エグゼクティブディレクター 就任 ●2019年 長崎県議会議員 選挙立候補 11,825票 当選 ●三重地区ペーロン協会会長 ●長崎県病院企業団議会議員 ●2023年 長崎市長 選挙立候補 54,995票 落選 ●(一社)長崎青年協会会長 就任(現:直前会長) ●長崎西高同窓会理事兼青年部会長 ●長崎市ペーロン協会副会長 ●三重地区みなと祭り 実行委員 ●茂木花火大会実行委員



akagi-yukihito.jp

長崎百景

長崎に新しい景色を。

海洋・農林

海や農産物のブランド価値を高め輸出を含む販路拡大で「稼げる農水産業」を推進。大学連携でエネルギー産業への注力や環境保全に取り組む。

教育・育児

先進事例を参考に「長崎子育てモデル」を構築し、負担軽減と男性の育休促進で「子ども中心社会」と公教育の底上げを目指す。

観光・文化

「見る観光」から「感じる観光」へ進化させ満足度を高める。多様なニーズに対応し、地域の文化芸術を守り育てる。

国際・平和

被爆の実相を次世代へ継承し世界に発信。国際平和都市として、人・モノ・情報の交流を促進し、世界に開かれた街を目指す。

医療・福祉

予防・先端医療を推進し健康で安心な長崎を実現。医療福祉を見直し、「誰も取り残されない社会」を作る。

起業・継承

出島のように人と情報が集まる環境を整え、雇用と挑戦を創出。企業誘致、地元企業の承継や連携を支援し、定住を促進する。

覚悟・情熱

財政健全化と人口減少対策を断行し、県民と同じ目線で汗をかく支えるリーダーとして、柔軟で身近な体制を築く。

長崎に、新しい風を吹かせましょう！

政策

チーム新しい風ビジョン

ビジョンの3本柱：Olive, Renaissance & Ecology

- オリーブの平和と永続性
- ルネッサンスの革新と人間性
- エコロジーの持続可能性

緊急政策

行き詰っている県政の課題をスッキリ解消 “石木ダム見直し”、“諫早湾の再生”、“新幹線延伸実現”、“宇久島メガソーラー・風力発電”、“BSL4”／未来を担うこどもたちへの大胆な投資を／第1次産業（農業・漁業・林業）をワクワクするような魅力的な産業へ

八策

きれいな政治／行政効率化チーム設置／人と自然とコミュニティを守る長崎へ／県内各地で仕事興し(令和の殖産興業)／佐賀県との共存共栄で新幹線実現／輸出や観光で外貨獲得(令和の大浦慶)／近未来産業への投資(令和のグラバー)／本気の平和プロジェクト

宮沢よしひこプロフィール

【生年月日】1967年5月3日生まれ
【趣味】坐禅 自転車 音楽鑑賞 共同湯巡り
【好きな食べ物】アボカド 海苔 ぜんざい
【スポーツ】高校時代はサッカー部(DF)
【座右の銘】「炭は湯の沸くように置く」

千葉県立佐倉高校卒(戦前から戦後にかけて長崎日日新聞・長崎新聞社長を務めた渡辺良治氏や、巨人軍長嶋茂雄終身名誉監督の後輩) 上智大学・新聞学科卒／北海道大学大学院農学研究科博士後期課程単位取得退学／日本生活協同組合連合会・商品開発／ヒューマンルネッサンス研究所・地域づくり研究／熊本県農業研究所研究員・高島トマトの流通／2003年パレスチナ産オリーブオイルを輸入するセーブ・ザ・オリーブプロジェクトを開始。2010年朝食と関係価値研究所を設立、現在、代表取締役。

応援メッセージ

「宮沢氏ほどやさしい人間を私は知りません。そんな彼の行う政治はきっと県民にやさしいのだと確信しています！」
合唱団「ひまわり」の指導者
寺井 一通さん(音楽家)

「主人公にしたら、面白くなりそうな人だと思っています」

「逃げ恥」や「ふてほど」などをプレイクさせた
磯山 晶さん(ドラマプロデューサー)

宮沢よしひこホームページ



楽しみな長崎をつくる会
公式LINEオープンチャット



宮沢 よしひこ

令和8年2月8日執行
長崎県議会議員補欠選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

ニューリーダーとともに県民の信頼を取り戻し、様々な政策を前に進めていく！

行政の経験と、現場の感覚で

「動く県政」「届く政策」へ ⇨ 長崎を前へ

物価高に「今すぐ効く」
県政へ
支援は、スピードと実効性。
声を制度の改善につなげます。

中小企業を「稼がせる」
県政へ
仕事を生む支援に転換。
地域で働き、地域で稼ぐ長崎へ。

地域の機能を守り、
持続できる長崎へ
暮らしを支える地域づくり。
住み続けられる地域を守ります。

災害に強い長崎を
“実働型”で
動ける防災体制へ。
命と生活を最優先に守ります。

声が届き、結果が見える
県政へ
参加できる県政に。
無所属だからこそ、透明な県政を。

しがらみに縛られない、
保守系無所属。



保守系無所属
くぼた 将誠
まさのぶ

県政刷新 **くぼた 将誠** まさのぶ

●昭和46年11月2日生まれ
●式見小学校・長崎南山中学校卒
●県立長崎北高等学校卒
●関西大学法学部卒
●長崎市役所15年勤務
●元長崎県議会議員
●株船本かまぼこ 代表取締役
〒851-1137 長崎県長崎市式見町200

もっと/
身近な
長崎県議会

略歴（プロフィール）昭和50年5/8生まれ西浦上小学校・中学校、長崎日大高校、熊本学園大学（旧：熊本商科大学）商学科卒業、長崎大学 情報データ科 学部 IT 先端技術応用講座 履修 長崎県議会議員 2 期元プログラマー 趣味はトレーニングです。

1. 新幹線フル規格化
2. サイバー上の安全確保
3. 保護猫活動の支援

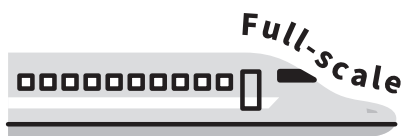


マニフェスト

陳情の下条 継続の下条

毎週 お困りごと・お悩み
相談会を実施

来れない方は、
公式LINEにてご相談承ります



九州新幹線の全線フル規格化は、長崎県の将来を左右する重要課題です。現在の部分開業では利便性や経済効果が十分に発揮されていません！観光・物流の流れを進めるため、県議2期の経験を活かし、実現に向け全力で取り組みます。



しもじょう ひろふみ 50歳 無所属
下条 博文